

議題

とちぎの未来の教育について

基本目標 2

人との関わりを通して生き方についての考えを深めることによって自分の未来を創る力を育みます

6 社会に参画する力を育む教育の充実

社会の出来事を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことなどを通して、社会の一員として必要な判断力や実践力等を育み、SDGsの達成など、今後の社会の在り方についての考えを深める教育を推進します。

【主な取組】

- ・ 税の公平性や社会保障の持続可能性など公共的な事柄に関する課題の解決に向けて主体的に探究する教育活動の推進
- ・ 環境や資源・エネルギー、開発や平和に関する教科等横断的な学習の推進
- ・ 契約や金融などに関わる知識や実践力を身に付ける消費者教育の充実
- ・ 多文化共生社会の担い手として必要な資質・能力の育成
- ・ 異世代交流等の体験的な学習やボランティア活動の推進
- ・ 若者の地域活動への支援による社会参加の促進やリーダーの育成 など

7 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

子どもたちが多様な人々との関わりの中で様々なことを経験しながら、幅広い年代の人々も互いに学び合うことができるよう、学校・家庭・地域の連携・協働を一層推進します。

【主な取組】

- ・ 「地域学」など地域の魅力や課題等について探究する学習の推進
- ・ 「ふれあい学習」など家庭と地域の教育力の向上を目指す学習の推進
- ・ 地域学校協働本部等の地域の組織体制整備への支援や地域学校協働活動推進員等の養成
- ・ 地域課題解決に向けた高校・大学等と地域・企業等との連携・協働の取組の促進
- ・ 家庭教育支援プログラム等を活用した家庭教育の学習機会の充実
- ・ 子育てをする家庭を地域全体で支援する環境づくりの推進 など